

クランプチャンプ

取扱説明書



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

IM1202

クランプチャンプ

安全にご使用いただくために


このたびは、クランプチャンプをお買い上げいただきましてありがとうございます。


- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本機の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。
- 本機を用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
 - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
 - ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
 - ・ 付属品等に不足はないか。


万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
(本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。)

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の3つのレベルに分類されます。

 **危険** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態。

 **警告** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

 **注意** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。



ガス注意



爆発



火災



騒音



火傷



保護具着用



分解禁止



作業環境



その他



取扱説明書

目次

安全上のご注意	2	チーズを縦方向に取付	15
本機特有の注意事項	4	チーズを横方向に取付	17
製品の構成	5	異型ソケット・45° エルボの取付	19
各部の名称	5	保守・点検	20
仕様	6	点検と清掃	20
標準付属品	6		
別販売品	6		
使用方法	7		
パイプへの取付	7		
エルボを上向に取付	9		
エルボを下向に取付	11		
フランジの取付	13		

安全上のご注意

- ここでは、本機を使用するにあたり、一般的な注意事項を示します。
- 作業場所での詳しい注意事項は、この後の各章で記載しています。

⚠ 危険



- ◆可燃性の液体（ガソリン・シンナー等）や可燃性ガスのある場所では絶対に使用しないでください。
スイッチの開閉時や使用中に高温のスラグ・スパッタ・金属を発生しますので、引火・爆発の恐れがあります。
- ◆改造は絶対行わないでください。
- ◆本機を使用用途以外の用途には使用しないでください。
本機は、各種配管を固定、芯出しを行うジグです。

⚠ 警告



- ◆溶接時のヒュームやガスを吸い込まないでください。
また顔に溶接ヒュームが直接当たらないようにしてください。
プラズマアークによる切断や溶接箇所から発生するヒュームおよびガスは危険である上、健康に害を及ぼすことがあります。
換気によりヒュームとガスをすべて取り除くことができない場合は、強制式エア供給マスクを使用してください。
ヒュームおよびガスの補集には、水または下向き通風切断テーブルなどの専用機器を使用してください。
塩化溶剤洗浄剤の蒸気からは、有毒ガスであるホスゲンが発生します。
これらの蒸気発生源は、すべて取り除いてください。



- ◆作業現場には可燃性・引火性物質（紙・おがくず・アルコール・石油等）を置かないでください。
取り除くことができないものには、防護措置をとってください。
また手元に消火器や水を入れたバケツ等を必ず準備してください。
- ◆引火性または爆発性蒸気は作業現場からすべて排気してください。
- ◆可燃物を収納してある容器は、切断・溶接しないでください。
- ◆火災の危険性がある場所で作業を行う際は、防火係を立たせてください。



- ◆作業時は、目を保護するために必ず溶接用ヘルメットあるいは手持ちの溶接面を着用してください。
- ◆サイドシールドを備えた安全メガネ、ゴーグル等の目の保護具を着用してください。
プラズマアーク光線は、目に入ると傷害を起こしたり、皮膚に当たると火傷を起こす場合があります。
プラズマアークによる溶接・切断は、非常に明るい紫外線と赤外線が発生します。
これらのアーク光線は、適切な保護措置を講じないと目を傷めたり皮膚に火傷を起こす危険があります。
溶接用ヘルメットおよび安全メガネのフィルターレンズ、クリアガラスが割れていたり、汚れている場合はすぐに交換してください。
- ◆作業場所にいるほかの作業者にアーク光線が直接当たらないようにしてください。
スクリーンあるいは遮光シールド等を使用してアーク光線を遮断してください。

クランプチャンプ

⚠ 警告



◆必ず、溶接用手袋と適切な衣服を着用し、皮膚にはアーク光線およびスパッタが当たらないようにしてください。
常に乾いた絶縁手袋を使用してください。



◆大きな騒音から耳を保護するには、耳栓および、またはヒアリングプロテクトを着用してください。
作業場所の他の作業者に対しても耳栓等により騒音から耳を保護してください。
騒音は恒久的な難聴の原因になります。
プラズマアークによる施工では騒音が安全限界を超えることがあります。
恒久的な難聴にならないように、騒音に対する耳への保護を行ってください。



◆火傷を防止するために必ず耐熱手袋、耐熱エプロン等を装着してください。
使用中、使用直後は溶接、切断機等のトーチ部分は高熱になりますので直接手など触れないでください。



◆修理技術者以外の方は、絶対に分解しないでください。
また、改造は絶対にしないでください。
異常動作してケガをしたり、故障の原因となります。



◆作業関係者以外は、作業場所に近づけないでください。
特にお子様には十分にご注意ください。



◆雨中や本機に水がかかる場所では使用しないでください。

⚠ 注意



◆ネクタイや袖口の開いた服、編手袋、ダブダブの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。

◆能力を超えた作業及び、指定以外の使用はしないでください。
ケガをしたり本機が破損する恐れがあります。

◆作業場所、作業台は常に整理整頓を心がけてください。
安全面だけでなく、作業の能力アップにもつながります。

◆不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。
転倒してケガをする恐れがあります。

本機特有の注意事項

▲ 警告



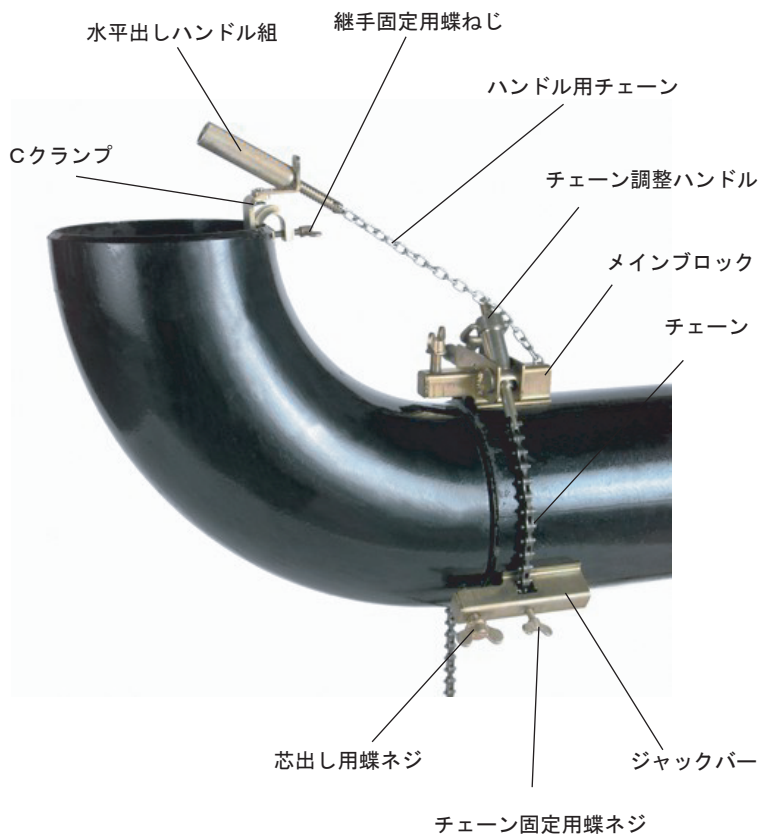
- ◆本機使用前に、すべての部品をチェックして、不足した部品・痛んだ部品がないか、確認してください。
不具合があった場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換してください。
- ◆積載加重を超えたものを載せないでください。
- ◆作業中の本機の下には近づかないでください。
積載されたものが落下した場合、ケガを起こす恐れがあります。
- ◆本機は継手としては使用できません。
- ◆作業に適切な服を着用してください。また作業時は帽子、安全靴、保護めがねを着用してください。
- ◆本機は矯正機器としては使用できません。
- ◆修理部品は、弊社純正部品を使用してください。

クランプチャンプ

製品の構成

各部の名称

ラベルがはがれたり、汚れて見づらくなった場合には、弊社へご請求ください。
ラベルは必ず同じ場所に貼付してください。



仕 様

品 名 仕 様	クランプチャンプ [®] 1-10		クランプチャンプ [®] 1-16		クランプチャンプ [®] 10-36	
	標準	ステンレス	標準	ステンレス	標準	ステンレス
コード	S781000	S780999	S780998	S780997	S781200	S781201
パイプサイズ	25- 250mm		25- 400mm		250- 900mm	
ジャックバー	3本		5本		9本	
質 量	10kg		15.7kg		50.4kg	

標準付属品

品 名 仕 様	クランプチャンプ [®] 1-10		クランプチャンプ [®] 1-16		クランプチャンプ [®] 10-36	
	標準	ステンレス	標準	ステンレス	標準	ステンレス
メインブロック						
メインブロック(ステン)						
ジャックバー組						
ジャックバー組(ステン)						
チェーン組						
チェーン組(ステン)						
水平出ハンドル組						
水平出ハンドル組(ステン)						
収納ケース						

製品の構成

別販売品

品 名	コード	用 途	質 量
チェーンクランプ	S781050	パイプの固定	2.9kg
フランジピン (ステン)	S780429	フランジの水平出し	1.8kg
フランジピン (クイック)	S781235	フランジの水平出し	1.8kg

クランプチャンプ

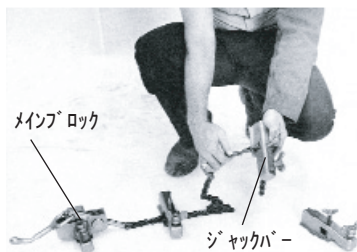
使用方法

パイプへの取付

- ①クランプチャンプには3～9本のジャックバーが付属しています。
パイプのサイズと取り付ける状態によっては、2本のジャックバーとメインブロックで殆どの取り付け作業に適しています。

- ②クランプチャンプを収納ケースから取り出し、広げます。
ジャックバーのチェーン固定用蝶ねじを緩めるとチェーン上をスライドできます。
ジャックバーをチェーン上でスライドさせてネジを緩めに締めます。

ジャックバーはメインブロックと同じ方向にセットします。



- ③ジャックバー2本とメインブロックを使用する場合ジャックバーをパイプの円周上に等間隔になるように（時計の4、8、12時の位置）セットします。

ジャックバーを3本使用する場合は、時計の3、6、9、12時の位置になります。
セットした後、チェーンを固定します。
チェーン調整ハンドルでチェーンを張る余裕があるか、ハンドル部のネジ長さを確認します。

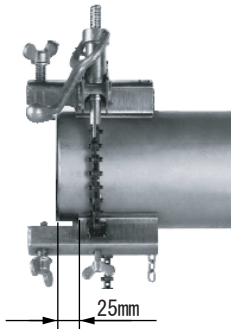
- ④メインブロックとチェーン調節ハンドルを片手で押さえ、チェーンの端をもう一方の手で支えて、パイプに巻きつけます。
メインブロックは、パイプの上部に来るようにします。



- ⑤メインブロックのフックにチェーンを掛けます。
チェーン調節ハンドルを締めて、チェーンを張りま
す。



- ⑥ジャックバーの本体接触面からパイプの端から25mmの位置にセットしてください。
チェーンを締めれば、ジャックバーは固定されます。
ジャックバーが等間隔になっていない場合は、チェ
ーン固定用蝶ねじを緩め、ジャックバーの位置を変
えます。



- ⑦ジャックバーが一度正しい位置に固定されたら、再
度ネジを締め付けます。
またチェーン調節ハンドルを締めます。



クランプチャンプ

使用方法

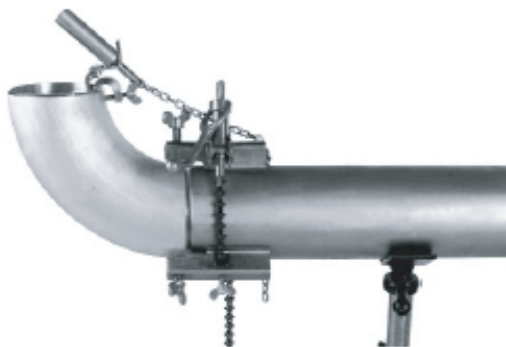
エルボを上向に取付

- ①クランプチャンプを7～8ページの「パイプへの取付」を参照してパイプの端に取り付けます。
- ②芯出し用蝶ネジの先端がパイプの外周と同じ高さになる様に調整します。
- ②水平出しハンドルを左に回してネジ部が約50mm見える位置まで回してください。
- ③エルボのパイプ側中央上部にCクランプを取り付けます。
継手固定用蝶ねじをエルボの内側になるように取り付けて、しっかりと締め付けます。
- ④エルボを持ち上げ、下側のジャックバーの上に載せます。

▲ 注意



- ◆エルボをCクランプで持ち上げないでください。
- ◆エルボが重い場合は、クレーンやアサダホイストシリーズを使用します。



- ⑤水平出しハンドルのチェーンをメインブロックの後部スリットに掛けます。
エルボとパイプの間はチェーンの調整が出来るよう余裕を持たせてください。
- ⑥芯出し用蝶ねじを調整して、エルボとパイプの接合部外周の面を合わせます。
- ⑦パイプとエルボの上部が水平になるように水平出しハンドルを調整します。
平行度は、水準器等で確認します。
- ⑧仮付け溶接後、クランプチャンプを取り外します。

クランプチャンプ

使用方法

エルボを下向に取付

別販売品のS781050 チェーンクランプを用意します。

- ①クランプチャンプを7～8ページの「パイプへの取付」を参照してパイプの端に取り付けます。
芯出し用蝶ネジの先端がパイプの外周と同じ高さになる様に調整します。



- ②別販売品のS781050 チェーンクランプをエルボの中央に巻き、チェーンを緩く張ります。
Cクランプの平らな部分をエルボとチェーンの間に
入れ、蝶ねじを回してチェーンを張ります。
チェーンクランプも締め付けます。



- ③水平出しハンドルを左に回してネジ部が約50mm
見える位置まで回してください。

- ④エルボのパイプ側中央上部にCクランプを取り付け
ます。
継手固定用蝶ねじをエルボの内側になるように取り
付けて、しっかりと締め付けます。

- ⑤エルボを持ち上げ、下側のジャックバーの上に載せ
ます。



注意



- ◆エルボをCクランプで持ち上げないでください。
- ◆エルボが重い場合は、クレーンやアサダホイストシリーズを使用します。

- ⑥水平出しハンドルのチェーンをメインブロックの後部スリットに掛けます。
エルボとパイプの間はチェーンの調整が出来るよう余裕を持たせてください。
- ⑦芯出し用蝶ねじを調整して、継手とパイプの接合部外周の面を合わせます。
- ⑧エルボとパイプが 90° になるように水平出しハンドルを調整します。
- ⑨仮付け溶接後、クランプチャンプを取り外します。

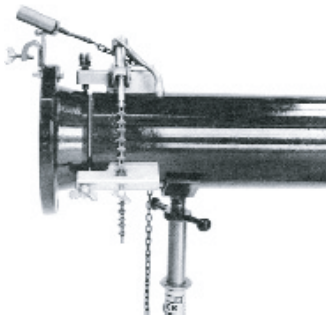
クランプチャンプ

使用方法

フランジの取付

別販売品のS780429 フランジピン (ステン) または
S781235 フランジピン (クイック) を用意します。

- ①クランプチャンプを7～8ページの「パイプへの取付」を参照してパイプの端に取り付けます。
芯出し用蝶ネジの先端がパイプの外周と同じ高さになる様に調整します。



- ②フランジ固定用ボルトを使用してCクランプのフラット部をフランジにフランジのガスケット側に合わせて、水平出しハンドルを取り付けます。



- ③水平出しハンドルを左に回してネジ部が約50mm見える位置まで回してください。



- ④フランジ固定用ボルトの取付け部を上にしてフランジを下側の2本のジャックバーの上に載せます。



⚠ 注意



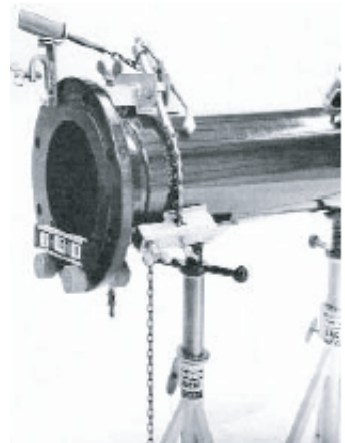
- ◆フランジをCクランプで持ち上げないでください。
- ◆フランジが重い場合は、クレーンやアサダホイストシリーズを使用します。

- ⑤水平出しハンドルのチェーンをメインブロックの後部スリットに掛けます。
フランジとパイプの間はチェーンの調整が出来るよう余裕を持たせてください。

- ⑥芯出し用蝶ねじを調整して、フランジとパイプの接合部外周の面を合わせます。
フランジにフランジピンを取り付けて、水準器をフランジピンに置き、高さが合うまで継手を回します。

- ⑦フランジ面がパイプと90°になるように水平出しハンドルを調整します。
垂直度は、マルチスケア等で確認します。

- ⑧仮付け溶接後、クランプチャンプを取り外します。



クランプチャンプ

使用方法

チーズを縦方向に取付

- ①クランプチャンプを7～8ページの「パイプへの取付」を参照してパイプの端に取り付けます。
芯出し用蝶ネジの先端がパイプの外周と同じ高さになる様に調整します。
- ②水平出しハンドルを左に回してネジ部が約50mm見える位置まで回してください。
- ③チーズの分岐の方向が下または上下の場合は、Cクランプの継手固定用蝶ねじは継手の中側に、分岐の方向が上の場合は図の様にCクランプをそれぞれ継手の中央に取り付けます。



チーズの分岐が下側



チーズの分岐が上側



チーズの分岐が上下

- ④チーズを持ち上げ、2本のジャックバーの上に載せます。

▲ 注意



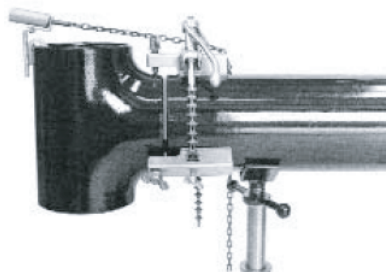
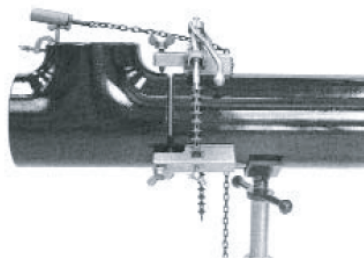
- ◆チーズをCクランプで持ち上げないでください。
- ◆チーズが重い場合は、クレーンやアサダホイストシリーズを使用します。

- ⑤水平出しハンドルのチェーンをメインブロックの後部スリットに掛けます。
チーズとパイプの間はチェーンの調整が出来るよう余裕を持たせてください。

- ⑥芯出し用蝶ねじを調整して、チーズとパイプの接合部外周の面を合わせます。

- ⑦チーズとパイプが水平または垂直になるように水平出しハンドルを調整します。
平行度は、水準器等で確認します。

- ⑧仮付け溶接後、クランプチャンプを取り外します。



クランプチャンプ

使用方法

チーズを横方向に取付

別販売品のS781050 チェーンクランプを用意します。

- ①クランプチャンプを7～8ページの「パイプへの取付」を参照してパイプの端に取り付けます。
芯出し用蝶ネジの先端がパイプの外周と同じ高さになる様に調整します。
- ②別販売品のS781050 チェーンクランプをチーズの中を通して巻き、チェーンを緩く張ります。
Cクランプの平らな部分をチーズとチェーンの間に
入れ、蝶ねじを回してチェーンを張ります。
チェーンクランプも締め付けます。
- ③水平出しハンドルを左に回してネジ部が約50mm
見える位置まで回してください。



- ④チーズを持ち上げ、下側のジャックバーの上に載せます。

⚠ 注意



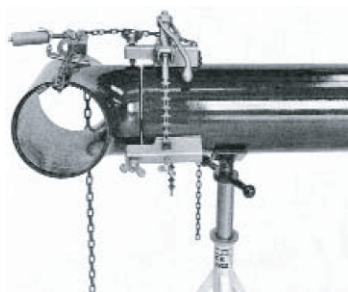
- ◆チーズをCクランプで持ち上げないでください。
- ◆チーズが重い場合は、クレーンやアサダホイストシリーズを使用します。

- ⑤水平出しハンドルのチェーンをメインブロックの後部スリットに掛けます。
チーズとパイプの間はチェーンの調整が出来るよう余裕を持たせてください。

- ⑥芯出し用蝶ねじを調整して、チーズとパイプの接合部外周の面を合わせます。

- ⑦チーズとパイプが正しい角度になるように水平出しハンドルを調整します。
平行度は、水準器等で確認します。

- ⑧仮付け溶接後、クランプチャンプを取り外します。

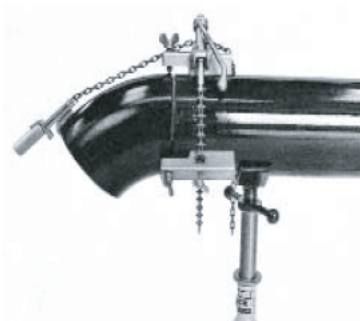
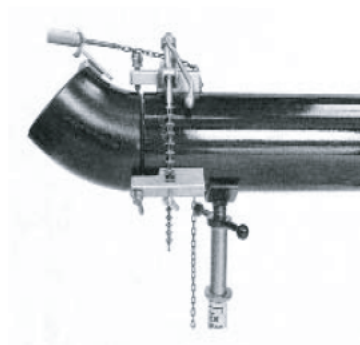
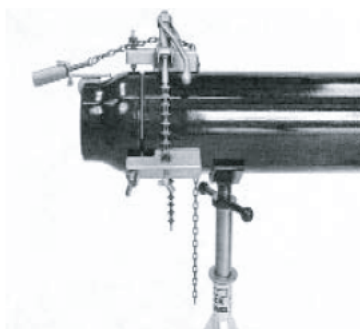


クランプチャンプ

使用方法

異径ソケット・45° エルボの取付

異径ソケット・45° エルボを取り付ける場合は、「エルボを上向に取付」、「エルボを下向に取付」の取付け方法を参照してください。



保守・点検

以下の箇所を定期的に点検・清掃し、適時修正または交換を行ってください。

点検と清掃

各部に大きな傷・ヒビなどの破損が無い事を確認してください。

各可動部が正常に動くことを確認してください。

全体の汚れはやわらかいウエスでふき取り、汚れがひどいときは、水で浸した布をよく絞ってから汚れをふき取ってください。その後、乾いた布で拭いてください。

チェーンとネジ部に少量の防錆オイルを塗布してください。

磨耗した部品があれば交換してください。

サムナー（アサダ）純正部品を使用してください。

使用後は全体を清掃してください。

クランプチャンプ

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :
購入年月日: 年 月 日
お買い求めの販売店

Asada

アサダ株式会社

本 社 / 名古屋市北区上飯田西町 3-60
TEL (052) 911-7165 E-mail: sales@asada.co.jp

支 店 / 東京・名古屋・大阪
営 業 所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜・広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社 (バンコク)
台湾浅田股份有限公司 (台北)
アサダ・アロンコ マシナリー社 (クアラルンプール)
アサダ・ベトナム社 (ホーチミン)
上海浅田進出口有限公司 (上海)
アサダトレーディング USA (カリフォルニア州)

工場

犬山工場 (愛知県・犬山市)
第一精工株式会社 (松山市)
アサダ・マシナリー社 (バンコク)

お客様相談センター



0120-114510

イ イ シ ゴ ト

〈受付時間〉 AM9:00~12:00 PM13:00~17:00 (土・日・祝日は除く)

www.asada.co.jp